

(自) 平成14年4月1日 (至) 平成15年3月31日

(単位:円)

区分		科目							300会議・セミナー事業		305
	No	大	No	中 (25文字)	No	小 (25文字)	予算額	備考			
經常活動による収支	収入	107	事業収入					1,300,000			1,625,000
			01	参加費収入				1,300,000	研修会・会議・セミナー参加費	1,625,000	
		450	經常収入計(1)					1,300,000			1,625,000
	支出	154	事業費支出					1,290,000			1,625,000
			01	諸謝金				50,000			166,666
				02	旅費交通費				240,000		
			001		役職員旅費			40,000	事務局等旅費・宿泊費	51,000	
			002		委員等旅費			200,000	講師等旅費・宿泊費	300,000	
			03	消耗品費				19,000			85,000
				002	装飾費			10,000	看板作成代等	80,000	
					999	その他の消耗品費			9,000		5,000
			05	印刷製本費				276,000	資料印刷代	170,000	
			10	通信運搬費				10,000	資料梱包・発送	5,000	
			11	会議費				32,000		12,600	
			12	資料図書費				10,000		5,000	
			13	広報費				40,000		40,000	
				001	広告宣伝費			40,000	要綱・発表募集要領等印刷・発送代	40,000	
			15	手数料				63,000	参加取りまとめ手数料	78,750	
			17	賃借料				500,000	会場・備品使用料等	651,000	
			99	雑費				50,000	テーブルライト代等	59,984	
499	經常支出計(2)					1,300,000		1,625,000			
500	經常活動資金収支差額(3) = (1) - (2)					0		0			
698	698	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)					0		0		
699	699	前期末支払資金残高(12)					0		0		
700	700	当期末支払資金残高(11)+(12)					0		0		

領域VI 社会参加、余暇活動

1.地域社会の一員として	①地域の人と交流する機会	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
	利用機会や頻度	施設行事・町内ショッピング
	利用者の意欲	不明
	②地域の催しに外出する機会	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
	利用機会や頻度	ふれあい交流会
	利用者の意欲	不明
	③施設内外で図書・絵画・音楽等に 触れる機会	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
利用機会や頻度	音楽療法や、音楽レクリエーションに参加	
利用者の意欲	不明	
④施設内外でスポーツに触れる機会	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
利用機会や頻度	施設内レクスポーツ	
利用者の意欲	不明	
⑤余暇を過ごす場所(施設内)	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
利用機会や頻度	多目的ホール	
利用者の意欲	不明	
⑥余暇を過ごす場所(施設外)	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
利用機会や頻度	外気浴を行なっている	
利用者の意欲	不明	
⑦ボランティアを利用する機会	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
利用機会や頻度		
利用者の意欲	不明	

領域VI 社会参加、余暇活動

⑧施設外部への移動

移動手段

能力上の制限

無

有

自力不可能

環境上の制約

無

有

意思疎通困難

機会の制限

無

有

意識消失発作あり

【特記事項】

新規

継続

【利用者の希望や思い】

～したい、
～に困っている

【本人の状況とその環境】

気になること、
気づいたこと

領域VI 社会参加、余暇活動

2. おしゃれ	①衣服・装飾品・化粧・持ち物などにおしゃれする機会	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
	利用者の意欲	不明
	②美容院・理髪店へ出向く機会	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
	利用者の意欲	不明
【特記事項】 <input type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 継続	③買い物をする機会	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
	利用者の意欲	不明
	④上記への介助の体制	<input checked="" type="checkbox"/> 良好
	【利用者の希望や思い】 ～したい、 ～に困っている	
	【本人の状況とその環境】 気になること、 気づいたこと	

領域VI 社会参加、余暇活動

3. 旅行		
	①外出(1日以内)の機会	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
	利用機会や頻度 利用者の意欲	町内ショッピング 以前は好きであったが現在は不明
	②旅行(1泊以上)や外泊の機会	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
利用機会や頻度 利用者の意欲		
【特記事項】 <input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	【利用者の希望や思い】 ～したい、 ～に困っている	
	【本人の状況とその環境】 気になること、 気づいたこと	発作があるため外出外泊については制限されている。

領域VI 社会参加、余暇活動

4.作業や余暇の過ごし方	
①利用者の希望や能力等に応じて 作業を行う機会	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有
種目	
利用機会や頻度	
利用者の意欲	不明
②利用者の希望や好みに応じて 余暇を楽しむ機会	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有
種目	
利用機会や頻度	
利用者の意欲	不明
③作業や余暇の楽しみ方などについて 考えたり、相談する機会	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有
利用機会や頻度	
利用者の意欲	不明
④居室で過ごす時間の使い方	<input checked="" type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> 読書 <input type="checkbox"/> 音楽鑑賞 <input type="checkbox"/> 談話 <input type="checkbox"/> その他
⑤居室の外で過ごす時間の使い方	<input checked="" type="checkbox"/> 食事 <input type="checkbox"/> 入浴 <input type="checkbox"/> 排泄 <input type="checkbox"/> 移動 <input type="checkbox"/> 仲間活動 <input type="checkbox"/> クラブ活動 <input type="checkbox"/> 学習活動 <input type="checkbox"/> 談話 <input checked="" type="checkbox"/> 散歩 <input type="checkbox"/> 機能訓練 <input type="checkbox"/> その他

領域VI 社会参加、余暇活動

【特記事項】

- ⑥ 新規
- ⑦ 継続

【利用者の希望や思い】

～したい、
～に困っている

【本人の状況とその環境】

気になること、
気づいたこと

天気の良い日は屋外で外気浴をかねて水分補給をお粉足り、散歩を行ない過ごしていただく。

領域VI 社会参加、余暇活動

5.仲間との活動	①利用者自治会での活動機会	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 利用者の意欲 不明
	②利用者相互の自発的な活動機会	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 利用者の意欲 不明
	③地域の知人友人との活動機会	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 利用者の意欲 不明
	【特記事項】	【利用者の希望や思い】
	<input type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 継続	~したい、 ~に困っている
		【本人の状況とその環境】
	気になること、 気づいたこと	

領域Ⅶ 家族とのつながり

1.家族との交流	①家庭への外泊の機会	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
	機会や頻度	
	家族の思いや考え	
	②家族の来訪、 電話や手紙での交流	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
	機会や頻度	2月に1回弟嫁の面会
家族の思いや考え		
③利用者から家族への相談ごと	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 不明	
家族からの対応		
④家族から利用者への相談ごと	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 不明	
家族の思いや考え		
⑤家族関係について 職員への相談の受付	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
機会や頻度		

領域Ⅶ 家族とのつながり

<p>関係職員等に求めたい情報</p>	<p>33情緒不安定から感情失禁見られるがどうしたらよいか。薬は無いか。</p>	<p>33'精神安定剤もたくさん飲んでおられるので、こ</p>

生活支援計画書(1)

利用者氏名：琵琶湖花子

調査日： H14.5.28
担当者氏名： 今津一子

施設利用への利用者の意向
健康管理をして安楽に暮らしてもらい、現状の機能を維持していく。

総合的な支援の方針
意思疎通困難者であり、常時見守りが必要なことと、医療的ケアも必要な為、医務との連携をとりながら、現状の機能を維持していく。

生活支援計画書(2)

調査日: H14.5.18
担当者氏名: 今津一子

利用者氏名: 碓萱潮花子

背景要因	生活全般の解決すべき課題 (ニーズ)	支援目標		支援内容	担当職種	いつ	どこで	期間	評価
		長期目標(期間)	短期目標(期間)						
17情緒の不安定から、声を出して泣かれる原因については意思疎通困難の為わからない	夕食後や、ベッド臥床中に情緒不安定になり、腕の拘縮が酷く緊張がつらいのか寂しいのか意思疎通困難な為判断はつかないが大きな声で泣かれるため同室者からも苦情が出ている。薬もたくさん飲んでいるため医師にも相談するが様子をみると言われている。	安楽に生活してもらう	本人の興奮する要因を出来るだけ取り除き、情緒の安定を図り、薬の乱用はしない。	常に声かけしていく	全職員	随時	園内	直ちに	緊張の激しいときなど意識的に出来ない
18声を上げて泣かれるので同室者から苦情が出ている				散歩や外気浴を行なう	全職員	随時	園周辺	随時	職員不足と、天候不順などあまり実行できていない
33情緒不安定から泣かれるが薬もたくさん飲まれている				声をあげられている時にまめに声掛け、水補を行う	全職員	随時	園内	随時	発汗もあり、申し送り等で意識的に出ている
5、腕の拘縮が酷くなっており、緊張が激しくなると体と腕がつっついたようになる				夜間、就寝前の排泄介助を一番に行かない不快感を取り除き安眠してもらう	夜勤者	毎晩	居室	直ちに	統一がうまくいっていないのでこれからは申し送り送っていく
7、肺炎(おりのもの)もあり、高島病院受診にて軽減しているが出現を繰り返している。朝1回の陰部洗浄など清潔に注意する。酷いときには婦人科受診を早めにする。今津病院にて抗生剤は出してもらえない。膀胱に尿が残り、腐敗し悪臭の原因になるため		健康管理に留意する。	医師と連携し、変化を早期発見し医師の指示に従う。	水分摂取量を1回に400cc以上とる。	全職員	随時	ホール・居室	随時	行事や町内シヨンプイングが無いため実行できていない。
5腕の拘縮が酷くな	緊張が酷くなると喉に指があたり	安楽に生活してもらう	喉に傷がつかないように	朝の排泄介助時に陰部洗浄を行ない清潔にする	女性職員	朝の排泄介助時	居室	直ちに	実施中

生活支援計画書(2)

り、緊張が激しくなると 体に腕がくっついたよ うになり喉に指があた り、傷になったり赤くな たりする	傷になったり赤くなる	する	る枕を大きくして喉に指が あたらないようにする。 枕を購入する。	担当ケア ワーカー	近日中	業者にて購 入し、施設で 使用	1ヶ月以内	にて様子 を見ている
4、意識消失発作が出 る恐れがあるため、 観察が必要。小さな変 化見逃さずナースに 緊急、早期発見をす る。	意識消失発作が以前にあったの で、現在は落ち着いているが、い つ発作があるかわからないので気 をつけていく	健康管理に留意す る。	細かいチェックを怠らない 小さな変化にも気をつけ、 常に声掛けをし、な—す につなぎ早期発見早期対 処する。	全職員	随時	園内外	直ちに	現在は起 きていない が、様子 観察実行 中

【支援計画に具体化されなかったニーズ】

生活全般の解決すべき課題(ニーズ)	課題(ニーズ)についての現状	具体化されなかった理由もしくは解決法

経過記録一覧

利用者名：琵琶湖花子

日付	時間	カテゴリー	内容	担当職員
2002年11月12日	9:30	排便	排便(-)5日目によりレシカル2錠挿入、排便普通量(+)	湖西一子
		処置	排便後陰部洗浄声かけしながら行なう。目はぎゅっと瞑っておられた。	湖西一子
	19:00	身体状態	発汗の為上着衣交換・緊張あるため枕を入れなおす。	湖西一子
	21:30	睡眠状態	寝言を言われ、しばらくすると笑顔になり何か声を出しておられた	湖西一子
2002年11月13日	21:00	身体状態	発汗の為着衣一式交換。排泄介助を一番に回る。少し声を出されていたがおさまる。	湖西太郎
2002年11月14日	21:30	身体状態	発汗の為上着衣交換(パジャマに着替えたときも発汗されていた。)	湖西一子
2002年11月15日	10:00	排便	排便(-)3日目によりレシカル2錠挿入するも(-)陰部洗浄施行	湖西一子
	12:30	服薬介助	チャルドール10滴服用	湖西一子
2002年11月17日	12:30	身体状態	食後発汗(+) 全身着衣交換 KT=37.4℃	湖西太郎
2002年11月18日	13:00	排便	排便(-)3日目によりレシカル2錠挿入並量(+)	湖西太郎
	15:00	家族関係	弟嫁から電話があり、CTの住所を弟宅に変更したとの事(住所地は一緒に部屋番号のみ変わる)そのため身障者手帳を福祉に送付して欲しいと依頼があり、書留にて送付する。病院請求がまだ無いとの事だったので病院に連絡してもらうように話したがまだだったようなので診察料のことで遅くなっていることでまとめて請求がいくかも	湖西一子
	15:30	気分	Y・K氏の個別に入ったとたん大声で泣き出される。筆筒の整理や、隣でY・K氏と話している間中泣き続けられた。声かけをして手の緊張をほぐし、お茶を300cc飲んでいただく。居室を出てしばらくすると泣き止まれた。	湖西一子
	18:30	気分	夕食後ベッド臥床その後大きな声で泣かれていた。手に力が入っており、その手が首下にあっていた。マッサージをし、手の力をほぐす。テレビをつけ、しばらく離れる。その後落ち着かれていた。	湖西一子
2002年11月19日	15:30	気分	個別にて棚の整理をする。名前を呼び、棚の写真のことを話すと少し目をあげられた。	湖西一子
	21:30	身体状態	オシメ交換に入る。目を瞑っておられる。TVはついてはいたが見ている様子はない。排尿(+) 左手の人差し指が肩にあっている。両脇に枕を入れる。緊張で硬くなっており少しずつ、ほぐしながら枕を入れた。	湖西一子

経過記録一覧

2002年11月20日	14:30	食事状態	喫茶ブルーレークが行なわれた為、ホールに来られた。 プリン、コーヒー食べられ、食べている間は静かで、パクパクと口を開けられていた。	湖西一子
	16:10	気分	個別にて、CTに声掛けをしながら、棚の整理をする。 CTは、はじめの内は、緊張からか、寂しさからか、大きな声で泣かれていたが、手を少しずつ引っ張りほぐしながらゆるめ、声かけをすると、穏やかな表情に戻った。	湖西一子
2002年11月22日	10:00	処置	排泄介助前に陰部洗浄をするのでCTに介助説明をするとCTは眼を閉じたままであるが、泣いたような笑ったような表情になる。その後実施するが特に嫌がるような声もあげず黙って眼を閉じておられた。	湖西一子
	11:30	疾病状態	昼食前に顔面紅潮にて検温する。KT=38.1℃水分補給しベッド介助両脇クーリングする。昨日泌尿器科より、抗生剤処方あり、このまま様子見る。	湖西一子
	12:00	水分摂取	昼食居室にて全量摂取、水分摂取400cc	湖西一子
	17:30	水分摂取	夕食居室にて全量摂取、水分摂取450cc	
		食事	食欲は旺盛で口をパクパクと開けられていた。	湖西一子
	20:00	疾病状態	KT=37, 1℃クーリング交換	湖西一子
	20:30	疾病状態	KT=35, 9℃クーリング除去 様子を見る。	
		睡眠状態	その後朝までぐっすり眠られる。	湖西一子
	9:30	身体状態	昨日夕熱であったが本日は平熱になられたため離床される。	
2002年11月23日	13:30	身体状態	発汗のため着衣交換、水分補給300cc	湖西一子
	15:10	学習活動	音楽療法参加	
		気分	食堂にいる。今さっき水分補給したばかり(りんごジュースとゼリー)両手は相変わらず緊張感を持っていて、喉に押しつぶす格好になっている。[琵琶湖さん、ちょっとお出かけしようね]と声かけし、音楽療法室に移動。 ピアノの自動演奏(やわらかい音色のバラード)を聞いてもらいながら腕の可動域をたしかめつつマッサージをする。 右手、左手の順。眼は硬く閉じられていて、眉間には少々のしわがよる。腕が胸元かで降りたのを確かめ、今度はMTがピアノを弾く(是も静かなジャズバラード)。腕は上部に上がることなくリラックスした状態である。しかし次の曲(マイナーなサウンドが、影響したのか)左手が喉に向かってあがりはじめた。すぐに演奏をやめ、再び両腕のマッサージを行なう。 (ここでもピアノの自動演奏をBGMとして使用)。腕が下方に降りた後、再びMTがピアノを弾いた。苦渋を感じさせる表情は次第に穏やかになる	湖西太郎
	20:00	疾病状態	KT=37, 1℃ 発汗多量にて上着衣交換	
		服薬介助	チャルドール10滴服用 りんごジュースを350cc飲用	湖西一子

経過記録一覧

2002年11月24日	9:40	排便	排便(-)3日目にてレシカル2錠挿入 ピンポン玉大4個	
		処置	陰部洗浄を行ない、声かけに始め目をギュッと瞑っていやな顔を	
		気分	されていたが、施行後は気持ちよさそうな顔になられた。	湖西一子
	12:30	食事介助	食事介助途中から替わる。残り水補のみであった。	
		身体状態	食事は全量食べられていた。緊張感激しく両脇、枕入れ	
		気分	ていたが、発汗で脇が蒸れていた。一度はずす。	
			しばらくすると緊張がほぐれる。しかし、水分摂取中はすこし	
			緊張されており目をぎゅっとつぶられていた。	
			終了するとリラックスして落ち着かれており。再度、枕を入れ	湖西一子
	14:00	処置	午前中レシカル挿入するも少量のみの為、ナースの指示にて	
		排便	グリセリン浣腸施行。並量(+)発汗にて上着衣交換。	湖西一子
	16:30		発汗にて上着衣交換 水分補給200cc	湖西一子
	20:00	疾病状態	KT=37, 2°C 水分補給400cc	湖西一子
		水分摂取		
2002年11月25日	18:00	身体状態	夕食の為ホールに出られる。目をぎゅうと瞑っておられ、	
		気分	手が緊張の為、喉に押し付けられて苦しそうであった。声かけ	
			しながら、手をほぐし、枕を入れ直す。	湖西一子
	20:30	気分	大きな声で泣かれているので、声かけしながらりんごジュース	
		水分摂取	300ccとお茶200cc飲用していただく。	湖西一子
	21:00	気分	排泄介助に入り、オムツを交換させていただき、声かけすると	
			楽そうな表情になられた。	
		睡眠状態	夜間は起きられることなく良眠された。	湖西一子
2002年11月26日	9:00	疾病状態	排泄介助し陰部洗浄施行し、少し異臭がするのでナースに繋ぐ	
		処置	抗生物質が出ているので様子を見るとのこと。	湖西一子

二一ズ整理表

利用者名: 琵琶湖花子

領域	※1	区分	特記事項	分類	二一ズ (支援計画表に転記する内容です)	転記
領域II 健康	職員	新規	情緒の不安定から声を出して泣かれるが、原因については意思疎通困難のわからなさが、緊張による拘縮や寂しさからと考えられる。室者から苦情が出ることもある。			
領域II 健康	職員	新規	情緒不安定から泣かれるが薬もたくさん飲まれている		夕食後や、ベッド臥床中に情緒不安定になり、腕の拘縮が酷く緊張がつかのつかさびしいのか意志疎通困難な為判断がつかないが大きな声で泣かれる為同室者からも苦情が出ています。薬もたくさん飲んでいては為医師にも相談するが様子を見ると言われている。	○
領域II 健康	職員	継続	車椅子上で体が下がりがり、車いすに足が当たらないようにクッションを使用している。また腕の拘縮が酷くなって緊張が激しくなると体に腕がくっついたようになり、喉に指があたり、傷になったり、赤くなる。			
領域IV コミュニケーション	職員	新規	情緒の不安定から声をあげられることが多い。その際には積極的に声を掛ける。			
領域II 健康	職員	新規	肺炎(おりものに臭い)があり、高島病院受診にて軽減しているが出現を繰り返している。朝1回の陰部洗浄など清潔には注意する。酷いときには、婦人科受診を早めにする。今津病院にて抗生剤は出してもらえ。膀胱に尿が残り、腐敗し悪臭の原因になる為悪臭がしかけたら、泌尿器科受診をしてバルン挿入し水分をたくさん取り様子を見る。		姿勢が仰臥位のため、膈炎や、排尿がうまくいかず残尿による膀胱滞留があり、膀胱内で腐敗を起こし臭臭などがある。	○
領域II 健康	職員	継続	車椅子上で体が下がりがり、車いすに足が当たらないようにクッションを使用している。また腕の拘縮が酷くなって緊張が激しくなると体に腕がくっついたようになり、喉に指があたり、傷になったり、赤くなる。		緊張が酷くなると喉に指があたり、傷になったり赤くなる	○